

御案内 6月6日「梅の日」記念行事

紀州梅の会

令和元年「紀州梅道中」京都賀茂神社(下鴨・上賀茂)梅奉納
—紀州南高梅の収穫時期に、人々の健康を祈願し、梅に感謝を込めて—

日時・場所 令和 元年 6月 6日 (木)
午前10時30分～ 下鴨神社において梅奉納
午後 1時30分～ 上賀茂神社において梅奉納

内容： 平安時代装束の行列で、両神社へ紀州南高梅を奉納。
当日は紀州の梅産地から、また京都の女子学生が行列に参加しま
す。観覧客の皆さんに記念梅干し一粒入りを振る舞います。



下鴨神社 様子



上賀茂神社 様子

* 「紀州梅の会」は、日本一の生産量と品質を誇る紀州の梅産地の行政・農協・梅干組合・生産農家で構成する団体です。

本会では平成18年より6月6日を「梅の日」と制定しました。

6月6日としましたのは、梅が実り収穫が本格的に始まる時期であることと、天文14年4月17日(1545年・室町時代) 京都・賀茂神社の例祭(現在の暦で6月6日、五穀豊穰祈願)におきまして、時の後奈良天皇が祭神を祭り、神事がおこなわれた際に梅が献上されたという事が、宮中の日記「お湯殿の上の日記」に記録されているためです。

当時、大変貴重であった梅を人々が献上し、五穀豊穰と人々の健康を祈願したという故事により、日本の食文化の起源でもあり、古来より日本人の生活と文化に深く浸透し愛されてきました梅を再認識し、梅に感謝するとともに受け継がれてきた伝統文化を継承し、新しい「梅のある暮らし」を広げていきたいと思えます。

* 問い合わせ先： 和歌山県田辺市新屋敷町1
田辺市梅振興室内 紀州梅の会事務局
電話 0739-26-9959